

平成25年度の 本会実施事業を振り返って

本会では、中央会活動ビジョンにある『強い組合 強い企業づくり』の更なる推進を目指して、平成25年度も会員組合のニーズに即した様々な事業を弾力的に実施し、組合支援を通じて中小企業・小規模事業者の振興・発展と充実・強化に取り組んできました。

本号では、平成25年度に実施した主な事業の概要及び成果をご紹介します。

I 組合活力向上事業

事業の概要：組合及び組合員企業が抱える課題等について、必要に応じ専門家とともに集中的な支援を行うことでその課題解決を図り、組合活力の向上と組合員企業の経営力強化等に結びつけることを目的に、14組合を対象に実施しました。実施事業の一例を紹介します。

【ハミングカード協同組合】

当組合はポイントカードシステムのリニューアルに伴い、各店に映像表示装置とデジタル技術を用いた広告媒体である「デジタル・サイネージ機能」と連動したカード端末を新たに設置し、来街者に最新の情報をリアルタイムに発信していくことにしていました。そこで、全3回の研修会を通じて、組合員各店が実際に、お客様目線で自店のサービス情報や販売企画情報等を掲載したデジタル・サイネージ(電子広告)を作成し、その後さらに改良を加え、まもなく運用を開始します。

今後は、デジタル・サイネージを活用して販売力の強化や消費者サービスの向上、地域コミュニティの強化に繋げていくこととしています。



【研修会の様子】

II 事業承継懇談会

事業の概要：高齢化や後継者難により、組合員の減少傾向が続いており、組合活性化のために次世代への円滑な事業承継が急務となっていることから、事業承継に関する適切な知識の習得及び事業承継方法のメリット・デメリットを理解することと、法務や税務等の課題を解決することを目的に、中小企業診断士や弁護士、税理士を招聘して懇談会を開催しました。

全3回の懇談会を通じて、円滑な事業承継の進め方及び事業承継における法的対策、税務対策のポイント等、事業承継に必要な知識を習得した結果、会社の現状を把握し、中長期の経営計画を作成することの重要性について理解を深めることができたほか、専門家による事業承継の支援体制を構築することができました。

今後は、早めに事業承継対策に取り組む企業の増加が期待されるとともに、本会でも、各企業の課題に対応した支援を実施していくこととしています。



【懇談会の様子】

III 青年部研究会事業

事業の概要：今後の中小企業を担う青年経営者等の資質向上を図るとともに、青年経営者等の活力と創意工夫が組合活動において発揮されること及び組合等における青年部活動を促進することを目的に、4つの組合青年部を対象に研究会を実施しました。実施事業の一例を紹介します。

【秋田県型粋工事業協同組合青年部】

当青年部は、全2回の研修会を通じ、値引き交渉に負けない交渉術や提案型営業の進め方等について、グループ討議も取



【研修会の様子】

り入れて学んだ結果、相手方の課題を把握すること等、提案型営業の重要ポイントについて理解を深めることができました。

今後は、提案型営業の手法を活かし、現場サイドから元請に対する工法の提案等を通じ、一方的な受け身の態勢から脱し、より良い関係の構築を目指すこととしています。

Ⅳ セミナー開催事業・スキルアップセミナー

事業の概要：本会では、組合の事業運営の要とも言える役職員の本質的な資質向上を図ることにより、今後厳しさを増す経営環境において、業界や組合の生き残りと地域経済の維持・発展を図ることを目的に、スキルアップセミナーを開催しました。

セミナーは、「人材育成」、「金融・資金調達」、「段取り力」、「情報発信」をテーマに全4回開催し、延べ89名が受講しました。内容は概ね好評で、参加者それぞれの立場で日常業務に繋がる気づきが得られたようです。

平成26年度は、テーマや内容を充実強化して開催することとしています。



【セミナーの様子】

Ⅴ 組合活性化プラン創出事業

事業の概要：組合に対して共同事業停滞の打開策や新規事業の構築、事務局体制の整備や機能強化策等をモデルプランとして提案し、組合の活性化を図ることを目的に、委員会を設置し調査研究を行いました。

組合の理事長5名と専門家により、全3回の委員会を開催し、県内組合の問題点及び課題を抽出した上で、その分析結果をもとに、①組合員の意識改革、②共同事業の活性化、③組合間等連携、④若手経営者の意欲喚起及び青年部の活性化、⑤組合事務局の育成を主な内容とした共同事業活性化のためのモデルプランを報告書にまとめ、会員組合に配布しました。

本会では、組合事業の活性化や求心力の向上を目指す組合について、モデルプランを参考に各組合に合った取組を支援することとしています。



【委員会の様子】

Ⅵ 経営力強化支援事業

事業の概要：技術の向上や生産工程の見直し等、組合や組合員企業が抱える生産活動に関する課題を解決し、生産力の向上や経営力の強化を図ることを目的に、専門家を活用して集中的に現場改善支援を行いました。実施事業の一例を紹介します。

【有限会社三松堂(秋田県菓子工業組合)】

当社では、梱包デザインのリニューアルをはじめとした店舗ブランディングと、飲食店のメニューの見直しを行い、売上の増加を図りました。

飲食店においては、従業員にメニューの考案、写真撮影と店頭PRという作業を体験させ、技術指導を行った結果、従業員自らが売上を向上させるための意識付けを行うことができました。

当社では、本事業で考案した新しいセットメニューの販売が好調に推移しており、今後も、季節に合わせたメニューの考案を予定しています。



【現場指導の様子】

―事業を振り返って―

平成25年度は、各種事業の目的を達成し、それぞれに大きな成果を得ることができました。

なお、平成26年度の実施事業につきましては、来月号でご案内する予定ですので、業界や組合の抱える課題解決のために、是非、本会事業をご活用ください。